

シルバー 安全だより

第 16 号

平成11年 8月 1日

(社)日向市シルバー人材センター
安全管理委員会

安全就業・交通安全に全力投球！



委員長
井上 繁

毎年7月は安全就業推進月間であり、これに伴い交通安全週間でもあります。今年の梅雨は陽性型で、何となく過ごし易い季節です。気になるのは統計の結果です。昨年度は、県内で73件の事故が発生、内1件が死亡事故と悲しい結果が出ています。幸いと云いますか、日向市では皆様方の啓蒙意識の向上のため、最小限にとどまっています。油断大敵、忘れた頃に災害や事故はやってくると云われます。そろそろ梅雨が明けると厳しい暑さがやってきます。どうか皆様くれぐれも健康に留意され、安全就業、交通安全等に全力投球してもらいたいものです。どうか皆さん暑さにめげず、御健勝とご活躍をお祈りいたします。

6月22日・春季安全パトロール

パトロール箇所

- ①公園通り（家庭）……………剪定作業
- ②日知屋（家庭）……………剪定作業
- ③花ヶ丘市有地……………草刈作業
- ④迎洋園配水池……………草刈作業
- ⑤東郷霊苑……………剪定作業
- ⑥石並川キャンプ場……………草刈作業

以上の6ヶ所でした。



藤田辰巳
副委員長

春季安全パトロールは、草刈3ヶ所、剪定3ヶ所で、悪天候にも皆さん元気で安全就業基準を遵守し、就業に励んでおられました。

一部草刈作業で、道路沿いの作業区間に作業中立看板の不足が見受けられました。短時間の作業でも、道路上では自動車等の往来による危険度を考慮し、始業前にはすべてもう一度指差確認、安全就業に努めてください。

シルバー人材センターの会員さんは、社会参加と生きがいを求めて入会されたと思います。就業に拘らず、傷害や健康障害を引き起こしてはなりません。

天候不順な毎日です。尚日増しに暑い季節となりますが、お互いがんばりましょう。



脚立設置点検！

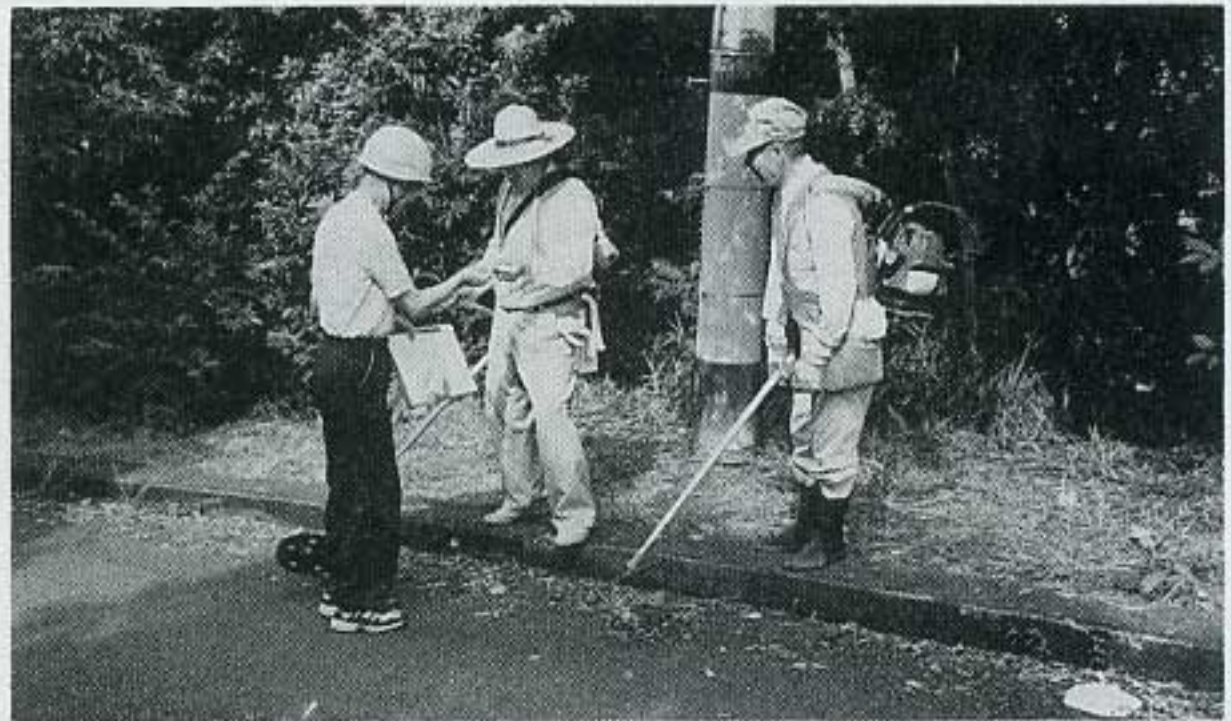


欠け、ひび割れ等の点検！

安全パトロール 7/16 夏季 実施する

パトロール箇所

- ① 仏舎利塔線……………草刈作業
 - ② 浜町1丁目……………剪定作業
 - ③ 伊勢ヶ浜御鉾ヶ浦線……………草刈作業
 - ④ 御鉾ヶ浦線……………草刈作業
 - ⑤ 細島公民館……………剪定作業
 - ⑥ 畑浦(家庭)……………草刈作業
 - ⑦ 日本通運株……………検品・梱包作業
 - ⑧ 市営木原住宅……………剪定作業
 - ⑨ 市営美砂住宅……………芝刈作業
- 以上の9ヶ所でした。



安全ワッペンを手渡し、意識向上を願う井上委員長

【チェックポイント】

- ① 作業標識を進行方向左側の目立つところに設置すること。また、標識が少ない場所もあった。少し多めに準備しましょう。
- ② 剪定の切りくず運搬時には、交通事故に十分注意する。
- ③ 高い木が多いため、安全ベルト・ヘルメットを着用し、脚立の昇り降りに気をつける。

雑感



矢北正美委員

安全については、会員一人ひとりが関心を高め、安全就業に自主的かつ積極的に取り組むことです。

以前から脚立にロープを使用するように指導していますが、果してロープが役に立っているか疑問になる使用方法が見受けられます。

- ① 人の体重を支え、転倒を止められる位置に固定してあるか？
- ② ロープがゆるんでいないか？

重心が高くなると不安定です。脚立の一番上か、8割位の所を固定してください。もちろん地面にはしっかり設置していることは言うまでもありません。

10年～20年長生きをし、元気で健康で過ごしましょう。

平成11年度 安全就業推進大会(7月22日)宮崎市で開催



柳田悦子委員

会場は、宮崎JA・AZMホール。参加者数400名。日向市から21名が参加しました。安全標語入選者発表に続き、県警の兼松正樹氏の講話があり、「高齢者は、歩行中の死亡事故が最も多く、その特徴は、瞬発力・判断力の欠如、交通ルールに対する知識不足によるもので、安全講習を受けてください。」とのことでした。

綾町シルバー人材センターでは、剪定作業中に会員1名が死亡したことから、『安全ベルト・ヘルメットをつけていなかった。一人で作業をしていた。』という事故の反省点と共に『ヒヤリ・ハット』した事を見過ごさず、気をつけようという体験発表がありました。

成人病検診センター所長の森健二郎先生は、ボケの始まりは「忘れたことを人のせいにする。新しいことをおぼえない」、ボケの予防として「こまめに身体を動かし、頭や手先を使い、気配り・興味・好奇心・趣味をもつこと」等を話して下さいました。



大会に参加して、まず全ては安全が第一だと強く感じました。